

データシート及びチェックリストの例

データ・シートの例

(i) 産業機械の原単位用データ・シート

年月日	場所	用途地域	業種名	主要発生源機械名	機械の能力	機械の設置状況	測定場所	() *	
								G特性 音圧レベ μ	騒音レベル

(ii) 環境調査用データ・シート

年月日	場所	用途地域	発生源の区分	測定場所	() *		
					G特性 音圧レベ μ	騒音レベル	備考

(iii) 苦情調査用データ・シート

年月日	場所	用途地域	発生源の区分	() *				被害家屋の状況	被害世帯数
				業種名	主要発生源機械名	機械の能力	機械の設置状況		

苦情内容	措置内容	測定場所	G特性 音圧レベ	騒音レベル	備考

* 周波数特性 (Hz)

1	1.25	1.6	2.0	2.5	3.15	4.0	5.0	6.3	8.0	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80	A.P.	表示の方法	

低周波音のチェックリスト

A. 苦情者側のチェックリスト

A-1 苦情の内容

- a. 物的な苦情（風がないのに戸や窓がガタガタする、置物が移動する）
- b. 心理的な苦情（気分がいらいらする、胸や腹を圧迫されるような感じがする）
- c. 生理的な苦情（頭痛・耳なりがする、吐き気がする）
- d. 睡眠妨害の苦情（よく眠れない）
- e. その他（具体的に； _____)
具体的な苦情を書く； _____

A-2 発生状況

- (1) 現象を感じる場所； a. 屋外 b. 屋内
屋内と答えた人； b.1 特に強く感じる部屋（ _____)
b.2 その部屋のなかで特に強く感じる場所があるか
イ．ない ロ．ある（具体的に； _____)
b.3 その時の窓の開閉状態
イ．窓開け ロ．窓閉め
- (2) 現状の発生性状； a. 持続的 b. 間欠的 c. その他
- (3) 発生時期、時刻
季節； a. 春 b. 夏 c. 秋 d. 冬 e. 季節によらない f. 一年中
時間帯； a. 朝 b. 昼間 c. 夜間 d. 深夜 e. 決まっていない f. 一日中
（時刻がわかっている場合 時 ~ 時）
- (4) 耳で聞こえるか
a. 耳で聞こえる、感じる、わかる b. 耳では聞こえない、感じない
- (5) その他（具体的に）

B. 調査員のチェックリスト

B-1 調査員の感覚

- (1) 耳で聞こえるか
 - a. 耳で聞こえる、感じる、わかる
 - b. 耳では聞こえない、感じない
- (2) 不快感（または胸や腹を圧迫されるような感じ）がするか
 - a. 感じる、わかる
 - b. 感じない
- (3) 窓や戸等が揺れているか（主に屋外からの耳あるいは目視による観察）
 - a. 揺れている
 - b. 揺れていない
- (4) 窓や戸がガタガタ音をたてているか（主として屋内での観察）
 - a. ガタガタ音をたてている
 - b. 音をたてていない

B-2 発生状況

- (1) 現象を感じる場所；
 - a. 屋外
 - b. 屋内
 - 屋内の場合；
 - b.1 特に強く感じる部屋（ ）
 - b.2 部屋の中で音が局所的に大きくなる場所があるか
イ．ない ロ．ある（具体的に； ）
 - b.3 その時の窓の開閉状態
イ．窓開け ロ．窓閉め
- (2) 現象の発生性状；
 - a. 持続的
 - b. 間欠的
 - c. その他
- (3) 苦情との対応
調査員の体感（または低周波音圧レベル計の音圧レベルの変化）と苦情者の反応が対応しているか
 - a. 対応している
 - b. 対応していない
 - c. 対応状況が不明で調査の要あり
（時間帯、季節、場所等についての苦情者の表現と調査員から見た低周波音の状況の対応を考える）
- (4) 低周波音の卓越周波数と音圧レベル；（ Hz、 dB）
注：測定できた場合にのみ記入 測定場所（ ）
詳細は別紙データシートに記入

- B-3 周辺の状況； 苦情者の周辺の状況を記録する。工場、事業場、店舗、住宅、交通機関等との位置関係を記録する。音源が推定される場合は、位置関係運転状況等を記録する。